



42年の歴史 3人目の外国人王者誕生!

14 回目の船越義珍杯がアイルランドで開催された。男子形 117 人、男子組手 124 人、女子形 74 人、女子組手 60 人、男子団体形 18 カ国、男子団体組手 21 カ国、女子団体形 13 カ国、女子団体組手 12 カ国が参加した今大会、栄えある歴史に名を残した男子組手の頂点にはチリ人選手が輝いた!

世界空手道選手権大会

日時:2017年8月19-20日(土・日)会場:アイルランド・リムリック大学



42年間で3人目の外国人王者誕生!

昭和50年(1975年)から始まり42年目となった(公社)日本空手協会が主催する、伝統の一本勝負による世界大会が今回で14回目の開催。124人がエントリーした男子個人組手で歴代3人目となる外国人チャンピオンが誕生した。

一本勝負世界一の栄えある歴史に名を残そうと、熾烈な戦いを勝ち上がったベスト8には、アメリカ人選手1人、チリ人選手2人、南アフリカ人選手1人と4人の日本人選手が勝ち上がった。

まさに日本 vs 世界の様相となった世界ベスト4を巡る戦いは、日本の3人が勝ち上がるも、チリのロジャース選手が根本選手を1-0で下し、ベスト4に踊り出した。外国人選手特有のバネを活かしたフットワークとそこから深く潜り込む中段突きが冴え渡ったロジャース選手は、準決勝では、身長に勝る芳賀選手にフットワークから裏打ちを決める2-1で決勝へ。まさにコート狭しと縦横無尽の組手を見せる。

一方、上田選手との日本人対決を制した岡田 選手が自身初となる決勝へ進出。両者のプライ ドをかけた戦いとなった。

岡田選手とロジャース選手の一戦は会場中を 巻き込みヒートアップし、まさに一本勝負の魅力を存分に出し尽くした戦いとなった。結果は 積極的に攻めた岡田選手に対して、フットワークを活かしながらも、緩急を持った待ちの組手 で攻撃を見切ったロジャース選手が2-1で見事な 勝利。歴史的な戦いに相応しい、見応え十分な 決勝戦を制し、チリ人選手が一本勝負の頂点に 立った。

MEDAL TABLE

RANK	COUNTRY	1PLACE	2PLACE	3PLACE
1	JAPAN	7	4	5
2	CHILE	1	0	0
3	ARGENTINA	0	1	2
4	ENGLAND	0	1	1
5	GERMANY	0	1	0
	FRANCE	0	1	0
7	CANADA	0	0	1
	BELGIUN	0	0	1











第 14 回船越義珍杯世界空手道選手権大会 中指導員

平成29年8月18日~20日まで開催されま した、船越義珍杯について一言感想を述べさせ ていただきます。

まず、大会前に開催されたセミナーは、世界 各国から281名の参加を得て、2日間に亘り盛 大に開催する事が出来ました。このセミナーで は、各国で指導している指導者クラスから、現 役で活躍する選手クラスまで幅広い層に、武道 空手の技術を細部に亘り指導する事が出来まし た。これは、今後の空手協会発展に多いに寄与 する事と確信しています。

また、初日に開催された少年大会についてで すが、年齢が低いクラスにおいては、従来通り 日本勢が上位を占める傾向にありますが、年齢 が上がるに連れて、外国勢の活躍、強さが目立っ て来ます。特にカデット(19歳~21歳)の部で はヨーロッパ勢、特に男女ともにロシア勢の強 い組手が印象に残っています。

2日間に亘り開催された一般の部では、形、 組手とも、フランス、ベルギー、ドイツとともに、 今回は、アルゼンチン、ブラジル、チリ等の南 米勢の活躍が目覚ましかったのが嬉しい所です。 全体で見ますと各国ともに形のレベルが著しく 向上したと感じられました。

これもひとえに、現地で日夜に亘り熱心に指 導している指導者のお陰と感謝しております。

今後も現地と図り、世界各国の空手協会の実 力を上げるとともに、日本勢も、もう一度地力 の養成を図り、次回2020年、日本開催予定 の世界大会を素晴らしいものにして行きたいと 考えております。

今後とも、皆様ともに空手協会の発展を強力に 推し進めて行きたいと思っています。ご理解、 ご協力の程、よろしくお願い致します。



船越義珍杯 第 14 回 少年世界空手道選手権大会 結果

《9 歳女子形》【優勝】Simura Masumi(Japan)【準優勝】Takikawa Ryoka(Japan)【3 位】Harashino Ichika(Japan) 《9 歳男子形》【優勝】Kurokawa Toa(Japan)【準優勝】Akimoto Yuuma(Japan)【3 位】Yujin_Borja Tanpos(Japan) 《9 歲女子組手》【優勝】Kurihara Mika(Japan)【準優勝】Chistova Ekaterina(Russia)【3 位】Ohama Haruka(Japan) Ochikubo Kokomi(Japan)

《9 歲男子組手》【優勝】Tsukamoto Kaito(Japan)【準優勝】Anchikov Kirill(Russia)【3 位】Eliseev Egor(Russia)Ganin Evgeny(Russia)

《10 歳女子形》【優勝】Saito Akari(Japan)【準優勝】Soken Yuzuki(Japan)【3 位】Fujii Sayaka(Japan) 《10 歳男子形》【優勝】Fujimura Kouhei(Japan)【準優勝】Yamamoto Kanta(Japan)【3 位】Tanioka Hisayoshi(Japan) 《10 歳女子組手》【優勝】Ichiba Kokomi(Japan)【準優勝】Shilkova Ekaterina(Russia)【3 位】Simonova Mia(Czech Republic) Hariya Narumi (Japan)

《10 歲男子組手》【優勝】Tanioka Hisayoshi(Japan)【準優勝】Gaidai Bogdan(Russia)【3 位】Shoji Yamato(Japan) Nishikawa Taiga(Japan)

《11 歳女子形》【優勝】Kosugi Sara(Japan)【準優勝】Hirashima Kaho(Japan)【3 位】Matsumoto Kokuna(Japan) 《11 歳男子形》【優勝】Ishikawa Taiga(Japan)【準優勝】Kon Yuki(Japan)【3 位】Shibuya Haruto(Japan)

《11 歳女子組手》【優勝】Taketsuna Mayo(Japan)【準優勝】Kuzuhara Airi

(Japan) 【3 位】Ina Maho(Japan)Yang Yujun(China)

《11 歲男子組手》【優勝】Shimatsu Hinata(Japan)【準優勝】Yashiro Kota(Japan)【3 位】Sovkov Vadim(Russia) Takeyama Yuga(Japan)

《12 歳女子形》【優勝】 Horie Arika(Japan)【準優勝】 Takahashi Kanae(Japan) 【3 位】 Yamagishi Ruri(Japan)

《12 歲男子形》【優勝】Konishi Gousei(Japan)【準優勝】Saito Ryuunosuke(Japan)【3 位】Mizuta Ryo(Japan) 《12 歳女子組手》【優勝】Maeda Miyu(Japan) 【準優勝】Funamizu Akari(Japan) 【3 位】Konecna Sara(Czech Republic) Tenorio Lua(Chile)

《12 歲男子組手》【優勝】li Rinya(Japan)【準優勝】Tamuro Koqa(Japan)【3 位】lguchi Takakiyo(Japan)Pentz PW(South Africa)

《13 歳女子形》【優勝】Sekizawa Airi(Japan)【準優勝】Takikawa Airi(Japan)【3 位】Ina Rimi(Japan) 《13 歲男子形》【優勝】Naito Sena(Japan)【準優勝】Yamazaki Kouki(Japan)【3 位】Hatanaka Shoma(Japan)

《13 歳女子組手》【優勝】Fukuda Aoi(Japan)【準優勝】Van_Der_Merwe Monique(South Africa)【3 位】Sakai Hina(Japan)Beppu Mimi(Japan)

《13 歲男子組手》【優勝】Mutovkin Sergei(Russia)【準優勝】Naito Sena(Japan)【3 位】Ishii Kaito(Japan)Nagatsuka Kosuke(Japan)

《14 歲女子形》【優勝】Suzuki Haruna(Japan)【準優勝】Sato Karin(Japan)【3 位】Komai Kotoha(Japan)

《14 歲男子形》【優勝】Iwabuchi Ryo(Japan)【準優勝】Koga Taisei(Japan)Y【3 位】uge Ryohei(Japan)

《14 歳女子組手》【優勝】Townley Drew(South Africa)【準優勝】Shintani Kokoro(Japan)【3 位】Hyuga Nanami(Japan) Szalai Rebeka (Hungary)

14 歲男子組手》【優勝】Suetake Yusei(Japan)【準優勝】Satou Yamato(Japan)【3 位】Takahashi Gin(Japan)Konecny Filip(Czech Republic)

《15 歳女子形》【優勝】Fujisawa Yumine(Japan)【準優勝】Kanezaki Kokoro(Japan)【3 位】Palchikova Diana(Russia) 《15 歳男子形》【優勝】Yoshida Soichiro(Japan)【準優勝】Hashimoto Naruya(Japan)【3 位】Gabov Maksim(Russia) 《15 歳女子組手》【優勝】Hirano Saki(Japan)【準優勝】Nakayama Saki(Japan)【3 位】Sprok Franciska(Kuwait)Vega

Kimmy(Chile)

《15 歳男子組手》【優勝】Aizawa Rekka(Japan)【準優勝】Tierney August(USA)【3 位】Inada Toki(Japan)Bobrov Denis(Russia)

《16 歳~18 歳女子形》【優勝】Asaoka Nana(Japan)【準優勝】Yazawa Honoka(Japan)【3 位】Shirai Chiaki(Japan) 《16 歳~18 歳男子形》【優勝】Tokuda Masaya(Japan)【準優勝】Kitazawa Ishin(Japan)【3 位】Kanamori

《16 歳~18 歳女子組手》【優勝】Mirqalimova Alija(Russia)【準優勝】Riabova Milana(Russia)【3 位】Nagatomo Emily(USA)Marulanda Grace(USA)

《16 歳~18 歳男子組手》【優勝】Jinnai Ryosuke(Japan)【準優勝】Kurita Takeru(Japan)【3 位】Krasniqi

Endri(England)Bosse Paul(Germany) 《19 歳~21 歳女子形》【優勝】Nagata Kazusa(Japan)【準優勝】Hada Noeru(Japan)【3 位】Bronnikova

《19 歲~ 21 歲男子形》【優勝】Nakata Takumi(Japan)【準優勝】Hashimoto Yuya(Japan)【3 位】Lvov Pavel(Russia) 《19 歳~21 歳女子組手》【優勝】Noussaïba Lazrak(Belgium)【準優勝】Polozani Alma(Switzerland)【3 位】Berta Emese(Hungary)Isenegger Leoni(Switzerland)

《19 歳~21 歳男子組手》【優勝】Popov Vsevolod(Russia)【準優勝】Velozo Camilo(Chile)【3 位】Sayadov Timur(Russia)Shishkin Vladimir(Russia)

RANK	COUNTRY	1PLACE	2PLACE	3PLACE
1	JAPAN	31	27	29
2	RUSSIA	3	5	10
3	SOUTH AFRICA	1	1	1
4	BELGIUM	1	0	1
5	CHILE	0	1	2
	USA	0	1	2
7	SWITZERLAND	0	1	1
8	CZECH REPUBLIC	0	0	3
9	HUNGARY	0	0	2
10	GERMANY	0	0	1
	KUWAIT	0	0	1
	ENGLAND	0	0	1
	CHINA	0	0	1



JKA NEWS 10 JKA NEWS 11



内閣総理大臣杯第60回

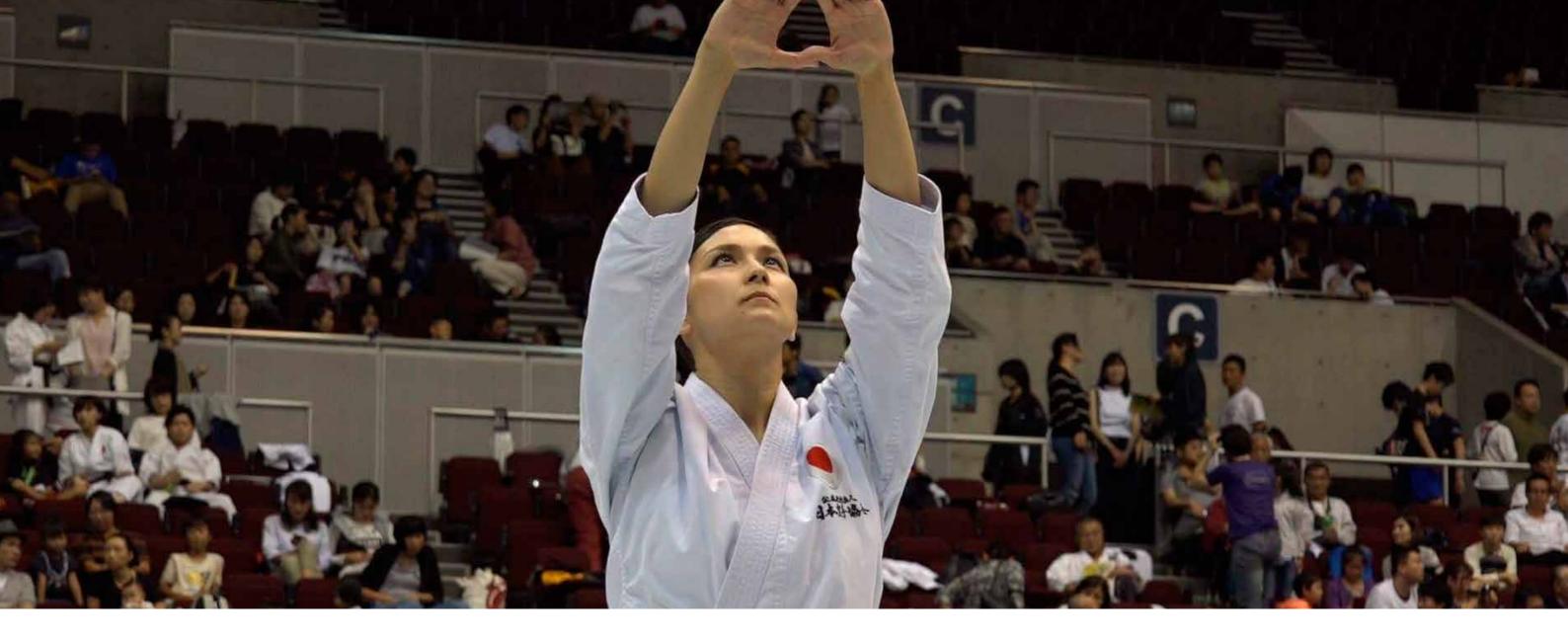
内閣総理大臣杯受賞者

栗原一晃 (一般男子個人戦総合優勝) 杉本りさ (一般女子個人戦組手優勝)

記念すべき第60回を数える全国大会が今年も開催された。伝統の一本勝負日本一を決めるべく各都道府県予選を勝ち抜いた精鋭、男子組手96人、男子形102名、女子組手60名、女子形69名が幕張メッセイベントホールに集結した。

全国空手道選手権大会

日時:2017年9月17日(日)会場:幕張メッセイベントホール



栗原一晃 3 度目の 総合優勝 浅野真治は 男子組手初優勝

栗原一晃選手がついに総合優勝へ返り咲き

形、組手のいずれかで優勝し、一方は3位以上 入賞。形と組手、空手の両輪と言えども、そのど ちらをも高次元で習得するには、非常に高いレベ ルの自己修練が求められる。まさに日本空手協 会のコンセプトを体現した者に送られる「総合優 勝」。栄えある栄冠に栗原一晃選手がついに3度 輝いた。

54回大会、58回大会、そして今回の60回大会 も、決して易しいトーナメントではなかった。組 手準々決勝では先だって行われた第14回船越義 珍杯で決勝進出となった岡田泰典選手、準決勝で は、ベテランながら強烈なプレッシャーと駆け引 きの上手さをみせる芳賀仙一選手に勝利。決勝で は宮城県の浅野真治選手に5分間3本勝負を0-1 で敗退となったが、勝ちある準優勝。形では、勢 いに勝る弟・栗原秀元選手の岩鶴(42.1 点)に対し、 今や代名詞となった壮鎮(42.3)で勝利。前回大 会で譲った形チャンピオンの座を再び取り戻して の総合優勝となった。

中村(旧姓:高木)綾乃選手が女子形3連覇

女子個人形では、58回大会から優勝を続けている中村綾乃選手が3連覇を達成した。可愛らしいルックスで、今年はテレビコマーシャルなどへも活躍の場を広げるが、やはり主戦場の空手コートに上がると、内に秘めるパワーが拳足にみなぎる。五十四歩大は次点と大きく差をつけ、見事3連覇の偉業達成となった。

女子組手は杉本りさ選手が初優勝

女子個人組手は、駒澤大学2年の杉本りさ選手が初優勝となった。第14回船越義珍杯では団体組手メンバーとして、チームを優勝に引っ張った杉本選手は、日本航空高校から駒沢大学へ進学。今年スペイン・テネリフェ島で開催されたWKF世界ジュニアカデット・21大会の・21カテゴリーの+68kg級で見事世界一となった、急成長中の選手だ。大柄ながら、フットワークと戦略を駆使した戦いは一本勝負の精密さをも備える。今後の活躍に大きな期待がかかる。

ー大会結果ー

一般男子組手

【優勝】浅野真治(宮城県)【準優勝】栗原一晃(指定)【3位】上田大介(指定)・芳賀仙一(指定)【5位】 豊田勇毅(神奈川県)岡田泰典(指定)廣瀬光(直轄団体)芳賀裕介(指定)

一般女子組手

【優勝】 杉本りさ(直轄団体) 【準優勝】 美濃部彩加(指定) 【3位】 橋本萌(直轄団体) 秋山響子(新潟県) 【5位】 天野美雅(直轄団体) 一杉菜々子(静岡県) 伊藤菜月(長野県) 椎名優(指定)

一般男子形

【優勝】栗原一晃(指定)【準優勝】栗原秀元(指定) 【3位】上田大介(指定)梅山俊也(群馬県)【5位】 掃詰開士(指定)斎藤祐樹(指定)勝又誠太(静岡 県)掃詰友志(三重県)

一般女子形

【優勝】中村綾乃(指定)【準優勝】佐藤柚菜(直轄団体) 【3位】ローシン・キャンベル(指定)野路美咲(近畿地区)【5位】野路愛美(大阪府)中町美希(本部推薦)早川香菜(大阪府)大矢真未(直轄団体)



内閣総理大臣杯 第60回 全国空手道選手権大会 【団体戦・高校生】

日時:2017年5月27日会場:東京体育館

石橋咲織が41.4の高得点で2度目の優勝

東京体育館で行われた第60回全国大会【団体戦・ 高校生】では、様々な国際大会ですでに多くの結 果を残し、協会の魅力を発信している神奈川の石 橋咲織選手が、2位と大きな点差をつけ優勝。独 特で繊細な身体と指先の緩急が持ち味の、今後が 特に注目される選手だ。

また、大学の部では団体組手、団体形、女子団体形、女子団体組手の全4種目を駒沢大学が奪取した。

-大会結果-

高校生男子組手

【優勝】 陣内亮輔(福岡県)【準優勝】清水凛(岐阜県) 【3位】長谷川巧(茨城県)栗田尊(静岡県)

高校生女子組手

【優勝】 久我楓(長野県)【準優勝】 石井梨空(埼玉県) 【3位】 永井カンナ(静岡県)児玉美奈(宮城県) 高校生男子形

【優勝】北澤以進(長野県)【準優勝】徳田雅也(神奈川県)【3位】柏湧斗(茨城県)【4位】金森喬大(長野県)【5位】大槻朋也(茨城県)【6位】岩渕拓未(茨城県)【7位】前畑州(静岡県)【8位】小和瀬斗真(埼玉県)

高校生女子形

【優勝】石橋咲織(神奈川県)【準優勝】朝岡奈々(埼玉県)【3位】白石千陽(茨城県)【4位】矢澤穂佳(群馬県)【5位】江野七星(石川県)【5位】居川愛(群馬県)【7位】岩田彩菜(埼玉県)【8位】村野起世(埼玉県)

高校生団体組手

【優勝】埼玉県本部【準優勝】水城高等学校【3位】

山口鴻城高校

大学団体組手

【優勝】駒澤大学【準優勝】関東学院大学【3位】 青山学院大学

女子団体組手

【優勝】駒澤大学【準優勝】青山学院大学【3位】 静岡県本部

一般団体組手

【優勝】練馬支部(東京都)【準優勝】雷空会(石川県) 【3位】大泉支部(東京都) 都道府県団体組手 【優勝】東京都本部【準優勝】静岡県本部【3位】 三重県本部

高校生団体形

【優勝】水城高等学校【準優勝】松商学園高等学校【3 位】松本第一高等学校

大学団体形

【優勝】駒澤大学【準優勝】青山学院大学【3位】 関東学院大学

女子団体形

【優勝】駒澤大学【準優勝】青山学院大学【3位】 埼玉県本部

一般団体形

【優勝】箕輪支部(群馬県)【準優勝】創学館(直轄団体) 【3位】北方支部(岐阜県)

都道府県団体形

【優勝】群馬県本部【準優勝】静岡県本部【3位】 埼玉県本部

文部科学大臣杯受賞者

都道府県対抗戦【優勝】東京都本部 / 大学団体戦【総合優勝】駒澤大学 / 高校生団体戦【優勝】埼玉県本部 / 高校生男子個人戦【優勝】陣内亮輔(福岡県)/高校生女子個人戦【優勝】久我楓(長野県)

-大会結果-

小学生低学年男子団体形

【優勝】 千間台支部 (埼玉県) 【準優勝】 交野青山支部 (大阪府) 【3 位】渡波支部(宮城県)小学生低学年女子団体形【優勝】平内支 部(青森県)【準優勝】名古屋中川支部(愛知県)【3位】三重県 本部(三重県)小学生高学年男子団体形【優勝】所沢支部(埼玉県) 【準優勝】埼玉県本部(埼玉県)【3位】加美支部(宮城県)小学 生高学年女子団体形【優勝】上尾支部(埼玉県)【準優勝】千間 台支部(埼玉県)中学生男子団体形【優勝】岐阜県本部(岐阜県) 【準優勝】大和支部(茨城県)【3位】群馬県本部(群馬県)中学 生女子団体形【優勝】新潟県本部(新潟県)【準優勝】石川県本 部(石川県)【3位】三重県本部(三重県)小学3年生男子形【優 勝】秋本悠真(埼玉県)【準優勝】黒川斗暖(石川県)【3位】片 岡晄(埼玉県)【敢闘賞】小栗優馬(神奈川県)阿部柚貴(宮城県) 松森大和(石川県)掛水康士朗(静岡県)松本陽(宮城県)小学3 年生女子形【優勝】栗原三佳(茨城県)【準優勝】三澤夏帆(埼 玉県) [3位] 志村真澄(山梨県) [敢闘賞] 平野美結(新潟県) [敢 閱賞】山田琥珀(長野県)落久保心美(三重県)野村星奈(長野県) 室岡咲心(静岡県)小学4年生男子形【優勝】龍見侑曉(群馬県) 【準優勝】谷岡永惟(大阪府)【3位】藤村康平(埼玉県)【敢闘 賞】肥田凰雅(静岡県)【敢闘賞】山本勘太(埼玉県)上川遥希(大 阪府)中村奈琥(静岡県)岩本緋向(石川県)小学4年生女子形 【優勝】祖堅優月(長野県)【準優勝】織戸星(愛知県)【3位】 斉藤あか里(長野県)【敢闘賞】宮本夏穂(長野県)小形芽衣(青 森県)市場ここみ(東京都)新宅佳琳(石川県)上優花(岐阜県) 小学5年生男子形【優勝】日向漣(埼玉県)【準優勝】石川大雅(神 奈川県)【3位】清水和玖(長野県)【敢闘賞】吉澤輝空(埼玉県)

群馬県高崎アリーナに、全都道府県予選を勝ち上がった小・中学生が集まった。年々増える参加者に、もはや開催できる体育館は日本広しといえども、数カ所とも言われる協会の誇るモンスターイベントは、今年もハイレベルな戦いが行われた。

文部科学大臣 第60回 小学生·中学 全国空手道選

日時:2017年8月5日(土)、6日(日)会場:群馬県 高崎アリーナ



早川陽太(愛知県)鈴木一(千葉県)髙見天新(大阪府) 安藤楓唄(大阪府)小学5年生女子形【優勝】平島 夏帆(東京都)【準優勝】松本恋奈(宮城県)【3位】 小杉咲楽(埼玉県)【敢闘賞】太田夢乃(埼玉県)一 之瀬礼奈(長野県)千葉凛音(千葉県)廣橋実來(福 岡県)山本みのり(埼玉県)小学6年生男子形【優勝】 小西剛聖(埼玉県)【準優勝】佐竹隼(神奈川県)【3 位】齋藤琉之介(青森県)【敢闘賞】渡邉大夢(埼玉 県)堀水蒼太(静岡県)山田聖人(神奈川県)野村禅 太(岐阜県)松浦玲大(大阪府)小学6年生女子形【優 勝】石田風吹(群馬県)【準優勝】髙橋かなえ(栃木県) 【3位】山岸瑠里(埼玉県)【敢闘賞】長谷川実依(埼 玉県) 中島リコ(千葉県) 片切美佑(埼玉県) 的場美 空(京都府)永﨑美羽(茨城県)中学1年生男子形 【優勝】 吉澤皐(長野県)【準優勝】加藤大誠(長野県) 【3位】小林圭(茨城県)【敢闘賞】畑中将真(三重県) 犬飼悠貴(愛知県)長谷川匠(千葉県)高橋煌志(大 阪府)小泉輝琉(東京都)中学1年生女子形【優勝】 関澤愛莉(東京都)【準優勝】滝川愛莉(愛知県)【3 位】渡部愛蘭(埼玉県)【敢闘賞】稲璃岬(静岡県) 長田帆乃花(大阪府)木内深結(静岡県)廣田万葉(京 都府)望月利咲(長野県)中学2年生男子形【優勝】 龍見曉周(群馬県)【準優勝】弓削諒兵(茨城県)【3 位】安藤大桜(大阪府)【敢闘賞】塩谷康生(長野県) 辻智貴(岐阜県)川村壮(兵庫県)松葉滉太(岐阜県) 市岡宗悟(静岡県)中学2年生女子形【優勝】酒井 虹穂(石川県)【準優勝】鈴木遥名(宮城県)【3位】 淹沢愛美(北海道)【敢闘賞】森尾真帆(三重県)中 川桜(宮城県)駒井琴羽(埼玉県)中嶋愛唯(福岡県) 佐野凛音(東京都)中学3年生男子形【優勝】小泉 瑠寧(新潟県)【準優勝】橋本成矢(三重県)【3位】 吉田蒼一朗(東京都)【敢闘賞】水田悠介(石川県) 安達惠哉(京都府)髙橋颯汰(秋田県)渡井雄翔(神 奈川県)山形司(北海道)中学3年生女子形【優勝】 志村珠妃(山梨県)【準優勝】畑中彩留葉(三重県)【3 位】泉優里花(神奈川県)【敢闘賞】藤澤結峰(長野 県) 金崎こころ(青森県) 星野美月(埼玉県) 武藤美 羽(長野県)伊賀優子(新潟県)



ー大会結果ー

小学生低学年男子団体組手【優勝】諸口支部(大阪 府)【準優勝】石巻支部(宮城県)【3位】埼玉県本 部(埼玉県)小学生低学年女子団体組手【優勝】埼 玉県本部(埼玉県)【準優勝】横須賀支部(神奈川県) 【3位】流山支部(千葉県)小学生高学年男子団体組 手【優勝】諸口支部(大阪府)【準優勝】東京三多 摩(東京都)【3位】浜北支部(静岡県)小学生高学 年女子団体組手【優勝】南大阪支部(大阪府)【準 優勝】青森県本部(青森県)【3位】上尾支部(埼玉 県)中学生男子団体組手【優勝】大東支部(大阪府) 【準優勝】諸口支部(大阪府)【3位】石巻支部(宮 城県)中学生女子団体組手【優勝】新潟県本部(新

潟県)【準優勝】埼玉県本部(埼玉県)【3位】石川 県本部(石川県)小学3年生男子組手【優勝】橋本 琉夢(宮城県)【準優勝】阿部柚貴(宮城県)【3位】 森元啓介(埼玉県)【3位】橋本怜央(静岡県)【敢 闘賞】佐々木陽翔(東京都)タンホス悠人(神奈川 県)松森大和(石川県)町田晟太(埼玉県)小学3年 生女子組手【優勝】今井ちさと(新潟県)【準優勝】 佐藤梓(宮城県)【3位】面髙七海(大阪府)【3位】 栗原三佳(茨城県)【敢闘賞】室岡咲心(静岡県)志 村真澄(山梨県)平野愛梨(新潟県)菊地悠花(茨城県) 小学4年生男子組手【優勝】石井羚矢(大阪府)【準 優勝】庄司大和(宮城県)【3位】相川隼絆(大阪府)【3 位】山本大輔(山梨県)【敢闘賞】佐々木太雅(宮城

【3位】村上圭翔(愛媛県)【敢闘賞】星晴貴(宮城県) 前田吏輝(青森県)藤田元気(神奈川県)後藤天馬 (三重県)中学1年生女子組手【優勝】地田晴菜(富 山県)【準優勝】斎藤綺良理(新潟県)【3位】松村 梨央(青森県)【3位】酒井ひな(新潟県)【敢闘賞】 樋口美優(静岡県)曽根由衣(山梨県)黒河歩果(愛 媛県)北川日奈子(東京都)中学2年生男子組手【優 勝】中島夏里武(栃木県)【準優勝】髙橋銀(宮城県) 【3位】佐藤大斗(山梨県)【3位】小林龍心(茨城県) 【敢闘賞】木村友樹(宮城県)佐藤愛斗(新潟県)大 島鼓太郎(埼玉県)関倖平(静岡県)中学2年生女 子組手【優勝】松本星来(大阪府)【準優勝】星川 乃愛(静岡県)【3位】右城里莉華(三重県)【3位】

新谷心(大阪府)【敢闘賞】酒井虹穂(石川県)深野 真生(東京都)鈴木早香(兵庫県)大槻唯夏(兵庫県) 中学3年生男子組手【優勝】加藤太一(宮城県)【準 優勝】相澤烈夏(宮城県)【3位】稲田時希(大阪府)【3 位】藤原杏矢(福岡県)【敢闘賞】小泉瑠寧(新潟県) 松並快歩(茨城県)佐藤佑真(埼玉県)野陽人(栃木県) 中学3年生女子組手【優勝】志村珠妃(山梨県)【準 優勝】小山琉亜(宮城県)【3位】中埜香歩(兵庫県) 【3位】畑中彩留葉(三重県)【敢闘賞】熊谷かんな(静 岡県)斎藤小茉理(新潟県)山下愛佳(大阪府)植村 光稀(石川県)



県)片倉アメル(宮城県)浅野一晄(宮城県)小川荘 真(京都府)小学4年生女子組手【優勝】出水雅珠(埼 玉県)【準優勝】榛村柚芭(静岡県)【3位】平野華 穂(大阪府)【3位】佐久間美妃(千葉県)【敢闘賞】 千先麗容(富山県)保田真里亜(新潟県)生田徠珠(三 重県)津田愛美(宮城県)小学5年生男子組手【優 勝】佐藤海斗(山形県)【準優勝】元吉良輔(大阪 府)【3位】加藤颯隼(静岡県)【3位】屋代航太(東 京都)【敢闘賞】柏次一慶(栃木県)清水遥矢(千葉 県)小野功騎(静岡県)上小路魁里(岩手県)小学5 年生女子組手【優勝】竹綱万葉(大阪府)【準優勝】 葛原麻莉(大阪府)[3位]松浦心咲(大阪府)[3位] 大森珠葵(岩手県)【敢闘賞】横濵来幸(埼玉県)竹 野穂乃花(長野県)廣橋実來(福岡県)佐伯亜美(東 京都)小学6年生男子組手【優勝】井伊琳哉(大阪府) 【準優勝】島偉介(大阪府)【3位】山本魁(新潟県) 【3位】稲垣光希(新潟県)【敢闘賞】加藤拓(宮城県) 大井晴翔(大阪府)栗田侑(静岡県)窪田央聖(石川県) 小学6年生女子組手【優勝】山岸瑠里(埼玉県)【準 優勝】高橋さくら(宮城県)【3位】小林凛珠(長野県)【3 位】藤田凛(茨城県)【敢闘賞】高橋かなえ(栃木県) 前田望結(大阪府)坂本真音(福岡県)秋田麗(青森 県)中学1年男子組手【優勝】氏川賢哉(山形県)【準 優勝】石田拳介(宮城県)【3位】市場康太(東京都)

文部科学大臣杯

小学生低学年男子の部総合優勝諸口支部(大阪府) 小学生低学年女子の部総合優勝埼玉県本部(埼玉県)

中学生男子の部総合優勝 中学生女子の部総合優勝 小学6年生男子の部総合優勝 井伊琳哉 (大阪府) 小学6年生女子の部総合優勝 中学3年生男子の部総合優勝 中学3年生女子の部総合優勝

大東支部 (大阪府) 新潟県本部(新潟県) 山岸瑠里(埼玉県) 加藤太一(宮城県) 志村珠妃(山梨県)



JKA NEWS 20 JKA NEWS 21



平成 29 年度秋季国内外合同合宿

2017年10月12日-15日会場:総本部道場

平成 29 年 4 月 13 日から 16 日にかけて、日本空手協会総本部道場において春季国内外全国合同合宿が開催され、国内外から約 400 人が参加し盛大に行われた。

約 400 人が国内外から参加

この度、2017年10月12日(木)から15日(日)の4日間、総本部道場及び文京総合体育館において秋季国内外全国合同合宿が開催されました。この秋合宿は、約300名の方々にご参加いただき大盛況に終わった8月のアイルランド合宿のすぐ後にも関わらず、海外からも150名以上の参加があり、国内からの参加と合わせて336名の方がお越しくださいました。

本年は、春秋の合宿で選定形と基本組手に重点が 置かれた講習会でした。また文京総合体育館で行 われた審判講習会では、組手及び形試合の映像を スクリーンに映し出して解説するなどより分かり やすい講習となっておりました。担当部は今後も 映像を活用しより充実した審判講習を実施する考 えであります。

審判講習会終了後は、植木首席師範による蹴りに おいての武器の作りと膝のスナップの使い方を中 心に講習が行われました。

公益社団法人日本空手協会は、これからも年2回の国内外合宿を開催し、近代空手道発祥の地である文京区に在をおく総本部より、国・人種・言語・文化の異なる会員との国際交流を図りながら日本文化である武道「空手道」の普及に努めて参ります。















2017年海外指導予定と実績(7月~12月)

大隈	「ドイツ	$2017.07.29 \sim 08.06$
谷山	ミャンマー	$2017.08.07 \sim 08.12$
泉屋	イタリア	2017.08.25 ~ 08.27
大隈	タンザニア	2017.09.01 ~ 09.04
大隈	モーリシャス	2017.09.05 ~ 09.13
中	ニュージーランド	2017.09.10 ~ 09.16
· 谷山	オーストラリア	2017.09.11 ~ 10.17
小倉・中・椎名舞	スウェーデン	2017.09.5 ~ 9.11
大隈	ケニア	
* ***		2017.09.20 ~ 09.25
中	 ニュージーランド -	2017.09.24 ~ 10.02
大隈	モロッコ	$2017.09.26 \sim 10.01$
栗原	ブルガリア	$2017.09.27 \sim 10.03$
上田	オーストラリア	2017.10.03 ~ 10.10
谷山	ミャンマー	2017.10.10 ~ 10.17
椎名舞	中国	2017.10.16 ~ 10.26
蔵迫・大金 "	スコットランド	2017.10.20 ~ 10.22
井村	エクアドル	2017.10.23 ~ 10.29
栗原	ハンガリー	2017.10.24 ~ 10.29
泉屋・(太田)	フランス	2017.10.24 ~ 10.30
小林	スペイン	2017.10.25 ~ 10.29
大坂・根本	スペイン	2017.10.25 ~ 10.31
椎名勝利	中国	2017.10.25 ~ 11.08
中	- ロ インドネシア	2017.10.20 11.05
中	マレーシア	2017.10.6 ~ 10.9
井村	· ·	2017.11.08 ~ 11.15
	ーポルトガル ーポルトガル	
志水		2017.11.09 ~ 11.16
小林	イタリア	2017.11.11 ~ 11.13
大隈	クウェート	2017.11.13 ~ 11.26
上田	ルーマニア	2017.11.14 ~ 11.21
井村	ドイツ	2017.11. 16 ~ 22
植木・志水	ベルギー	2017.11.17 ~ 11.19
谷山	ミャンマー	2017.11.20 ~ 11.28
植木・小倉・中	ノルウェイ	2017.11.22 ~ 11.27
高橋・小林・平山		
根本・舞・大金		
植木	ノルウェイ	2017.11.25
大隈	メキシコ	2017.11.28 ~ 12.04
栗原・志水	オランダ	2017.11.29 ~ 12.04
大坂・上田	イギリス	2017.11.30 ~ 12.06
小林	コロンビア	2017.11.30 ~ 12.3
泉屋	イタリア	2017.11.00 12.0
中		2017.12.08 ~ 12.10
小林	フリンス (川畝 G) ペルー	2017.12.08 ~ 12.10 2017.12.08 ~ 12.10
小M 椎名勝利	台湾	2017.12.06 ~ 12.10 2017.12.15 ~ 12.18
谷山	[ミャンマー	2017.12.19 ~ 12.30







2017年新規加盟団体 (4月~11月)

東京都 光が丘支部 2017.7.20 新規 北海道 札幌琴似支部 2017.9.4 新規 福島県 福島南支部 2017.10.3 新設 長野県 梓川支部 2017.4.1 新設 長野県 寿支部 2017.4.1 新設

栃木県 恵空会 2017.7.11 新規 / 旧支部名変更

群馬県 前橋支部 2017.9.14 新規